第２章　その他の業務

Ⅰ　森林法に係る各種業務

1　伐採及び伐採後の造林の届出書の受理

森林法第10条の8第1項の規定に基づき、森林の伐採を行う者からの届出238件を受理しました。（付表25参照）

〈伐採及び伐採後の造林の届出の件数と面積〉

項　目		件数	面積(ha)
主　伐		60	25.14
	うち転用	27	8.47
間　伐		178	469.07
合　計		238	494.21

2　森林の土地の所有者届出書の受理

森林法第10条の7の2第1項に基づき、売買や相続などによる新たな所有者からの届出213件を受理しました（付表26参照）。

Ⅱ　森林課所管の土地・建物の管理

1　豊田市森林会館の管理

豊田市森林会館の利用実績は21件412人でした（付表27参照）。また、利用者のニーズに応え、木材の端材、蚊取り線香、キノコ菌の販売を行いました。

2　市有林の管理

「市有林ゾーニング・活用計画」に基づき、以下のとおり森林整備を行いました。また、補助金として「美しい森林づくり基盤整備交付金」を利用しました（付表28、付表29参照）。

〈市有林別の作業実績（令和7年度）〉　（単位：ha･千円･㎥）

市有林	作業区分	施業面積	事業費		素材生産		備考
				うち国･県補助金	搬出量	販売額	
御内	切置き間伐	14.54	11,550	5,000	－	－	－
合計		14.54	11,550	5,000	－	－	－

Ⅲ「とよた森づくり委員会」の開催

とよた森づくり委員会（以下「森づくり委員会」）は、森づくり構想や基本計画について協議する委員会として平成17年度に発足し、平成19年度に策定した豊田市森づくり条例に位置付けられています。当年度は2028年にリニューアルする森づくり構想の内容について議論しました。

〈とよた森づくり委員会 会議録二次元コード〉

URL:https://www.city.toyota.aichi.jp/shisei/kaigi/shingikai/1002077/1008158/index.html

〈森づくり委員会委員（15人）/オブザーバー（2人）〉

役 職	氏　　名	所　　属　　等
委 員	赤堀 楠雄	林材ライター
	臼田 寿生	岐阜県森林研究所　森林資源部長
	岡本 透	（国研）森林研究・整備機構　森林総合研究所　室長
	川合 寿人	豊田森林組合　代表理事組合長
	蔵治 光一郎	東京大学　大学院農学生命科学研究科　教授
	鈴木 辰吉	森林所有者
	富永 英明	あさひ製材　代表
	新津 裕	岐阜県立森林文化アカデミー　講師
	新美 慶	公募委員
	西垣 貴文	西垣林業（株）　取締役副社長
	伴　邦教	トヨタ自動車（株）　プラント・環境技術部　主任
	樋口 真明	（一社）ウッディーラー豊田　代表理事
	古橋 真人	（一財）古橋会　常務理事
	水嶋 淳	水嶋建設（株）　代表取締役社長
	横井 秀一	造林技術研究所　代表
オブザーバー	國松 薫	愛知県豊田加茂農林水産事務所　林務課長
	鈴木 敬介	豊田森林組合　参事兼森林整備課長

注　委員は令和8年3月31日現在。

〈森づくり委員会の開催状況（令和7年度）〉

開催日	場　所	内　　容
7月17日	市役所南庁舎 南51会議室	・令和６年度取組実績及び令和７年度取組概要 ・（一社）ウッディーラー豊田の木材利用に関する取組について ・木材利用に関する個別ヒアリングの結果について ・「地域材の利用の拡大」について ・森づくり条例における基本理念２「木材資源の循環利用を進める森づくり」の改正について
10月30日	市役所南庁舎 南51会議室	・第１回とよた森づくり委員会での意見に対する回答 ・基本理念の概要と現状について
2月13日	豊田市職員会館 第一会議室	・森林に関するアンケートの調査結果について ・基本理念３と４に係る条例の改正案と構想の基本的方針案について ・森林政策アドバイザー制度の新設について

Ⅳ　広報業務

1　講演、視察受入等の森づくり推進活動

森づくりに関する条例・構想・基本計画の策定や本市の独自施策に対して、各方面から講演や視察等の依頼がありました。

〈講演等の概要（令和7年度）〉

開催月	主催･イベント等名称	テーマ
６月	岐阜県地域森林監理士養成研修	市町村森林整備計画（構想の作成） 豊田市の森づくりについて
８月	みえ森林･林業アカデミー市町講座	施策立案 豊田市の森づくりについて
３月	森林内3Dデータによる デジタル変革（DX）の実証実験 意見交換会	豊田市の森づくりと森林DX

〈視察の受入れの概要（令和7年度）〉

実施日	視察団体	内容
２月６日	京都府 南丹市	豊田市における森林づくりの取組について （森林整備と保全、森づくり団地、その他市独自の取組など）

〈印刷物等の概要（令和7年度）〉

掲載月	印刷物等の名称	タイトル等	発行者
12月	山林	自然災害のリスクに配慮した経済活動等 のための豊田市森林保全ガイドライン	大日本山林会
1月	『林業あいち』 １月号	とよた森づくり月間イベント 「森Thank you2025～マジ森～」を 開催しました	愛知県森林協会
2月	『現代林業』 ２月号 特集２	森林環境譲与税を活用した 森林作業員の確保･育成 「林業大学校等就学支援や就業後の 育成支援で人材確保」	全国林業改良普及協会
３月	DRIVEN BASE （デンソー オウンドメディア）	データによる“見える化”で、 100年先につなぐ森づくりを	株式会社デンソー
３月	（新）矢作川流域の樹木100選	－	豊田市

〈テレビ番組等の放映の概要（令和7年度）〉

放映日	番組タイトル	放映概要
10月23日	豊田市政番組「とよたNOW」	森づくり月間イベント 「森Thank You～マジ森～」を開催
11月3日	豊田市政番組「とよたNOW」	伐木競技会で最優秀賞を受賞した 森林組合職員が市長訪問

2　森林環境譲与税を活用した取組

災害防止や温室効果ガスの削減につながる森林整備に必要な財源を確保する目的から森林環境税・森林環境譲与税が国で創出されました。森林環境譲与税については、令和元年度から配分されており、当年度においては以下のとおり活用しました。

〈森林環境譲与税を活用した取組（令和7年度）〉　（単位：円）

活用区分	事業名	内容	実績	事業費	うち譲与税充当額
森林整備	間伐促進事業	個人所有の人工林の切置き間伐等に対する補助	間伐面積 102.17ha	58,760,000	58,760,000
	間伐材搬出路網開設費補助金	間伐材を搬出するため、搬出路の整備に要する経費の補助	作業道整備延長 1,393m 搬出路整備延長 39,631m	55,851,000	55,851,000
	森づくり推進組織育成事業	個人所有の人工林を間伐するためにとりまとめを行う（森づくり団地化）組織に対する交付金	団地認定面積 914.11ha	36,564,400	36,564,400
	林道修繕費	大雨・老朽化等により損傷した林道修繕による施設及び利用者の安全性の確保	修繕発注数 ４０件	66,446,600	21,467,754
	モニタリング調査事業	間伐効果の検証や効果的な間伐手法を検討するための調査の実施	18か所	3,718,000	3,718,000
人材育成	新規就業者育成推進事業	豊田森林組合の森林作業員の新規採用と育成に対する補助	林業大学校 6人	19,125,000	19,125,000
	人材育成事業	豊田森林組合が実施する森林作業員の基礎技術研修に対する負担金	新規採用職員技術研修、林業・体感見学ツアー	2,500,000	2,500,000
木材利用	テナント店舗等 木質化モデル創出事業	地域材を活用した店舗等の木質化に対する補助	6件	12,104,000	12,104,000
	管理備品整備事業（小学校）	小学校における地域材の机・椅子の導入	(新規)机：364台 椅子：477脚 (修繕)机：822台 椅子：1346脚	23,016,730	4,000,000
	管理備品整備事業（中学校）	中学校における地域材の机・椅子の導入	(新規)机：309台 椅子：440脚 (修繕)机：410台 椅子：816脚	17,328,766	4,000,000
普及啓発	森林環境教育活動事業	とよた森林学校	11講座、31回開催、172人参加	9,569,176	6,109,846
合計				304,983,672	224,200,000

Ⅴ　危険木伐採事業補助金

住宅への倒木被害を予防し、市民の安全な生活環境を保全することを目的に、危険木の伐採費用の一部について補助する事業を令和７年度より開始しました。

当年度は、89 件の申請に対して補助を実施しました。

〈危険木伐採事業補助金の交付実績（令和７年度）〉　（単位：件・千円）

交付件数	合計交付金額
89	31,669